



5分で読める!理解する!

あらすじで学ぶ家づくり

Vol.4

エコ住宅 ZEHの ワンポイント・アドバイス

ゼッヂ
ZEHとは、Net Zero Energy House(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)の略

- ① 地球(社会)にも貢献
以前から「省エネ住宅」という言葉はよく聞きますが、最近ではエネルギーを創る住まいが主流になっています。各家庭でエネルギーを節約するだけでなく、太陽光発電システム(ソーラー発電)やエネファーム(燃料電池)等で、各家庭が積極的にエネルギーを創造していくというシステムです。
- 中でも、最も身近で代表的なのが太陽光発電です。設置するためには、ある程度の初期費用がかかりますが、最近では価格も下がり、性能も向上・設置・施工の簡素化も進み、日本だけではなく世界的にも普及率が急伸びています。
- 今後、原子力発電が減少すれば、火力発電が増加し、同時に温室効果ガスも増加することになりますが、太陽光発電により多少でも社会貢献が可能になります。
- ② 家計にもやさしい
7月や8月の暑い日は、一日中エアコンをつけていることも多くあります。特に昼間の電力需要ピーク時に家庭で電力を補つことができ、経済的です。また、余剰電力は中国電力に買い取ってもらえるのも大きなメリットです。
- ③ 家庭で発電・蓄電
平成29年度の買取価格は太陽光単独の場合、10kW未満で1kWhあたり30円(消費税等相当額8%込)となっています。
- 「エネファーム」の発電システムは、都市ガスやLPGガスから取り出した水素と空気中の酸素を化学反応させ、電気をつくり出すことができます。さらに、発電の際に発生する熱を捨てずにお湯をつくり給湯に利用。エネルギーをフルに活用することができます。
- ④ ZEH ゼッヂ
今、最も注目されているのが、ZEHです。ZEHとは、住宅の高断熱化と高効率設備により、快適な室内環境と大幅な省エネルギーを同時に実現した上で、太陽光発電等によってエネルギーを創り、年間に消費する正味(ネット)のエネルギー量が概ねゼロ以下となる住宅です。大手住宅メーカーでは、すでに2016年度で搭載率は70%を達成しています。国もZEHの仕様を導入しやすいように、補助金を出し、普及を促進しています。(ZEHの詳しいお問い合わせは各モデルハウスで…)



岡山市
A子さん

わたしの住まいづくり
実例体験談

快適!しかも経済的!ZEHにして大正解!

昨年末に待望のわが家が完成しました。メーカーの方の奨めでZEHにしました。ZEH仕様にすることで建築費用は余分にかかりましたが、長い目で見れば節約になるし、将来、子どもたちに財産として残してあげられることで、決断しました。また、昼間発電して余った電力は電力会社に買い取ってもらえるので、経済的にもメリットが大きかったと実感しています。先進の設備に囲まれ快適に暮らし、しかも経済的…。「思い切って建て替えて良かった!」というのが、今の家族全員の気持ちです。